演題日程

会長講演,大会記念特別講演,特別講演,招請講演,教育講演,小坂二度見記念賞特別講演, 学会各賞授与式・講演,麻酔科領域講習,専門医共通講習,専攻医のための熟練麻酔科医による勉強会, IARS Kosaka Award 記念シンポジウム、日本集中治療医学会共同企画、

日本心臓血管麻酔学会共同企画,日本ペインクリニック学会共同企画,シンポジウム, Pros&Cons,術中TEE セミナー,ランチョンセミナー,イブニングセミナー

会長講演

会長講演 11月21日(木) 9:00~9:20 (第1会場)

「脳障害の研究とミトコンドリア機能不全との邂逅」

座長:恒吉 勇男(宮崎大学麻酔生体管理学)

大会記念特別講演

大会記念特別講演 11月21日(木) $13:40\sim14:30$ (第1会場)

「千日回峰行の意味すること」

座長:森田 潔(岡山大学名誉教授)

特別講演

特別講演(1) 11月21日(木) 9:30~10:30 (第1会場)

「系外惑星探索と生命の可能性を探る」

座長:奥田 泰久(獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科)

特別講演(2) 11月22日(金) 11:10~12:10 (第1会場) 「究極の医療は戦争をしないこと, させないこと ~スーダン内戦を経験して~」 演者:川原 尚行(認定 NPO 法人ロシナンテス) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
特別講演(3) 11月23日(土) 8:50~9:50 (第1会場) 「働き方改革と女性医師の働き方」 演者:自見はなこ(参議院議員)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
座長: 萬 知子(杏林大学医学部麻酔科学教室)
招請講演
招請講演(1) 11月21日(木) 10:40~11:40 (第1会場) 「低酸素環境でいかに生命を維持するか」 演者: 桑平 一郎 (総合東京病院呼吸器疾患センター)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
招請講演(2) 11月21日(木) 11:10~12:10 (第4会場) 「臨床研究における傾向スコアの活用と最新の話題」 演者:田栗 正隆(東京医科大学医療データサイエンス分野)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
座長: 合谷木 徹(東京医科大学麻酔科学分野) 招請講演(3) 11月21日(木) 15:30~16:30 (第2会場) 「臨床腫瘍学と麻酔学との関わり~がん治療と麻酔・集中治療・緩和ケア~」 演者:祖父尼 淳(東京医科大学臨床腫瘍科/消化器内科) S 98 座長: 濱田 宏(東京医科大学総和医療部)
招請講演(4) 11月22日(金) 15:20~16:20 (第4会場) 「周術期でも可能な楽しい低負荷・軽運動の認知機能促進効果」 演者: 征矢 英昭 (筑波大学体育系運動生化学)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

座長:松本美志也(山口大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生学講座)

教育講演

教育講演(1) 11月21日(木) 9:30~10:30 (第3会場) 「心臓手術術式と麻酔のポイント」 演者:稲冨 佑弦(福井循環器病院) S 100 座長:岡本 浩嗣(北里大学医学部麻酔科学)
教育講演(2) 11月21日(木) 9:30~10:30 (第5会場) 「周術期管理と多職種連携」 演者:松本美志也(山口大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生学講座) S 101 座長:鈴木 昭広(自治医科大学附属病院周術期センター・麻酔科)
教育講演(3) 11月21日(木) 9:30~10:30 (第6会場) 「神経麻酔学最前線」 演者:川口 昌彦(奈良県立医科大学麻酔科学教室) S 102 座長:賀来 隆治(三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座麻酔科学)
教育講演(4)11月21日(木)16:50~17:50 (第2会場)「麻酔科医に役立つ漢方の知識 ~冷えと微小循環障害の改善を中心に」 演者:矢数 芳英(東京医科大学病院麻酔科)・・・
教育講演(5) 11月22日(金) 9:30~10:30 (第9会場) 「低流量麻酔と大気科学の基礎」 演者:木山 秀哉(東京慈恵会医科大学麻酔科学講座) S 104 座長:秋吉浩三郎(福岡大学医学部麻酔科学)
教育講演(6) 11月22日(金) 11:10~12:10 (第2会場) 「術中の鎮痛モニタリングの update」 演者:田中 暢洋(奈良県立医科大学麻酔科学教室) 座長:廣瀬 宗孝(兵庫医科大学麻酔科学講座)
教育講演(7) 11月22日(金) 11:10~12:10 (第5会場) 「非心臓手術における心拍出量モニタリング」 演者:鈴木 武志(東海大学医学部医学科外科学系麻酔科) S 106 座長:原 哲也(長崎大学麻酔集中治療医学)

教育講演(8) 11 月 22 日(金) 11:10~12:10 (第 6 会場) 「小児の呼吸管理の最先端」	
演者: 竹内 宗之(国立循環器病研究センター)	S 107
座長: 宮津 光範(あいち小児保健医療総合センター麻酔科)	
教育講演(9) 11 月 22 日 (金) 11:10~12:10 (第 9 会場)	
「「絶滅危惧種」専門的がん疼痛治療を行う麻酔科医師」	
演者: 服部 政治 (医療法人徳洲会中部徳洲会病院疼痛治療科)	S 108
座長: 濱田 宏 (東京医科大学緩和医療部)	
教育講演(10) 11月22日(金) 13:40~14:40 (第2会場)	
「周術期における敗血症診療の最前線」	
演者: 松田 直之(名古屋大学医学系研究科教急・集中治療医学分野)	S 109
座長: 森松 博史 (岡山大学病院麻酔科蘇生科)	
教育講演(11) 11 月 22 日(金) 13:40~14:40 (第5会場)	
「吸入麻酔薬による全身麻酔からの覚醒・抜管法」	
演者:中島 芳樹(浜松医科大学医学部麻酔・蘇生学講座)	S 110
座長: 井上莊一郎 (聖マリアンナ医科大学麻酔学教室)	
教育講演(12) 11月22日(金) 15:00~16:00 (第2会場)	
「超音波ガイド下神経ブロック up-to-date 解剖学が解き明かす M-TAPA ブロックの真実」	
演者: 大越 有一 (けいゆう病院麻酔科)	S 111
座長: 山内 正憲 (東北大学麻酔科)	
教育講演(13) 11月22日(金) 15:00~16:00 (第5会場)	
「心臓カテーテル治療最前線」	
演者:山下 淳(東京医科大学病院循環器内科)	S 112
座長:山浦 健(九州大学大学院医学研究院麻酔・蘇生学分野)	
教育講演(14) 11月22日(金) 16:40~17:40 (第4会場)	
「手術後疼痛治療に対する理想的な multimodal analgesia 開発に向けて」	
演者:川股 知之(和歌山県立医科大学) 他	S 113
座長: 井関 雅子 (順天堂大学麻酔科学ペインクリニック講座)	

教育講演(15) 11月23日(土) 9:00~10:00 (第4会場)

「麻酔科医と睡眠医学:あなたのサブスペに睡眠医療を!」

演者: 村島 浩二(ふくおか睡眠クリニック) ······ S 114

座長:武田 吉正(東邦大学医療センター大森病院麻酔科)

学会各賞授与式・講演

11月21日(木) 15:30~16:00 (第1会場(京王プラザホテル 南館 5F エミネンス))

小坂二度見記念賞特別講演

「公益信託 小坂臨床麻酔学振興基金 ―その意義ある運用を考える―」

座長: 内野 博之(東京医科大学麻酔科学分野)

演者:岩崎 寬(札幌禎心会病院臨床研修センター・麻酔科)

11月21日(木) 16:00~17:40 (第1会場(京王プラザホテル 南館 5F エミネンス))

学会各賞授与式・講演

小坂二度見記念賞・日本臨床麻酔学会誌賞・若手奨励賞 講演

座長:廣田 和美(青森県立中央病院)

小坂二度見記念賞

「妊婦の下大静脈圧迫に対する傾斜体位、角度の影響:MRIによる検討」

演者: **藤田 信子**(聖路加国際病院麻酔科) ······ S 115

日本臨床麻酔学会誌賞

「麻酔導入時の筋弛緩モニター装着率と抜管時筋弛緩管理適正率に関する単施設後ろ向き観察研究」

演者: 能正 聖未(千葉大学医学部附属病院看護部手術室, 現)北海道大学病院手術部) …… 他 S 116

若手奨励賞

「Effects of the attachment method of the stimulating electrodes Nihon-Kohden NM-345Y™ and changes in forearm position on stimulus current values during calibration in electromyography-based neuromuscular monitoring: a single-center experimental study」

演者: 牧野まどか(長崎大学大学院麻酔集中治療医学) S 117

企業後援研究奨励賞 講演

座長:竹内 護(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座)

コメンテーター: 垣花 学(琉球大学医学部麻酔科学講座)

第10回 Solventum Award (旧3M Award) 周術期体温管理に関する研究

「Effect of 10-minute prewarming plus intraoperative co-warming on core temperature maintenance during breast surgery compared to intraoperative co-warming alone: a randomized controlled trial」

演者: 川西 良典(徳島大学病院手術部) ······ S 118

最優秀査読委員賞

受賞者:尾前 毅(順天堂大学医学部附属静岡病院麻酔科)

優秀査読委員賞

受賞者:水本 一弘(和歌山県立医科大学医療安全推進部)

座長:中澤 弘一(東京医科大学病院集中治療部)

麻酔科領域講習

麻酔科領域講習(1) 11月21日(木) 10:50~11:50 (第3会場)
「これだけは知っておきたい小児の手術室外鎮静・鎮痛」
 演者:小原崇一郎(帝京大学大学院公衆衛生学研究科,帝京大学医学部附属病院) S119
座長:竹内 護(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座)

麻酔科領域講習(2) 11月21日(木) 15:30~16:30 (第3会場)
「手術室におけるアナフィラキシーへの対応」
 演者:高澤 知規(富山大学医学部麻酔科学講座) S120
座長:髙橋 伸二(順天堂大学医学部附属浦安病院麻酔科)

麻酔科領域講習(3) 11月21日(木) 16:50~17:50 (第3会場)
「術前絶飲食を再考する」
 演者:金 徹(日本医科大学千葉北総病院麻酔科) S121
座長:伊藤 健二(東海大学医学部外科学系麻酔科)

麻酔科領域講習(4) 11月22日(金) 9:50~10:50 (第3会場)
「一側肺換気の危機管理」
 演者:川越いづみ(順天堂大学大学院医学研究科麻酔科学,疼痛制御学) S122

麻醉科領粵講會(5) 11月22日(金) $11:10\sim 12:10$ (± 3 会场)
「産科麻酔の最新知識」
演者: 田辺瀬良美 (東京都立多摩総合医療センター麻酔科)・・・・・・・・・ S 123
座長:加藤 里絵(昭和大学医学部麻酔科学講座)
麻酔科領域講習(6) 11月22日(金) 13:40~14:40 (第3会場)
「周術期不整脈:迅速な診断と治療のために」
演者:堀 耕太郎(大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学) ······ S 124
座長 :原 哲也 (長崎大学麻酔集中治療医学)
麻酔科領域講習(7) 11月22日(金) 15:20~16:20 (第3会場)
「術中神経モニタリング時の麻酔管理」
演者: 林 浩伸 (奈良県立医科大学麻酔科学教室) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
座長:川口 昌彦 (奈良県立医科大学麻酔科学教室)
麻酔科領域講習(8) 11月22日(金) 16:40~17:40 (第3会場)
「日本循環器学会 2022 年改訂版 非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドラインについて」
演者: 平岡 栄治(東京ベイ浦安市川医療センター総合内科) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
座長: 大槻 明広 (鳥取大学医学部附属病院麻酔科)
麻酔科領域講習(9) 11月23日(土) 9:00~10:00 (第3会場)
「ASA difficult airway algorithm 2022 2013からの進化は?」
演者: 浅井 隆 (獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
座長:小澤 章子(国立病院機構静岡医療センター麻酔科・集中治療部)
麻酔科領域講習(10) 11月23日(土) 10:20~11:20 (第3会場)
「優れた clinician educator になろう!」
演者: 谷 真規子 (岡山大学学術研究院医歯薬学域麻酔・蘇生学) ······ S 128
座長:田中 克哉(徳島大学病院麻酔科)

専門医共通講習

「手術室での基本 演者: 菊地	1) 11月21日(木) 18:10~19:10 (第3会場) 的医療安全対策"やって意味のある"タイムアウトとブリーフィングを目指す」 龍明(横浜市立大学附属病院医療の質向上・安全管理センター安全管理部)・・・・・・・・・・・ 嘉郎(佐賀大学医学部麻酔・蘇生学)	··· S 129
「手術部位感染対 演者:川村	2) 11月22日(金) 8:30~9:30 (第3会場) 策アップデート」 英樹(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科感染症専門医養成講座, 鹿児島大学病院感染制御部) 重樹(獨協医科大学医学部麻酔科学講座)	··· S 130
「臨床研究に関す 演者: 小澤	 3) 11月23日(土) 13:20~14:20 (第3会場) る倫理指針」 章子(国立病院機構静岡医療センター麻酔科・集中治療部) 隆(大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学) 	··· S 131
	専攻医のための熟練麻酔科医による勉強会	
「小児麻酔の基本 演者: 水野圭	無練麻酔科医による勉強会(1) 11月22日(金) 15:20~16:20 (第6会場)と、いくつかのトピックス」★一郎(福岡市立こども病院)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	··· S 132
「心臓麻酔を学ぼ 演者: 吉谷	無線麻酔科医による勉強会(2) 11月22日(金) 16:30~17:30 (第5会場)う」健司(国立循環器病研究センター輸血管理部麻酔科)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	··· S 133
専攻医のための熟	禁練麻酔科医による勉強会(3) 11月23日(土) 9:00∼10:00 (第2会場)	

専攻医のための熟練麻酔科医による勉強会(4) 11月23日(土) 10:20~11:20 (第2会場) 「意識下挿管を究める」 演者:青山 和義(北九州総合病院麻酔科) S 135
座長: 五十嵐 寛 (浜松医科大学医学部医学教育推進センター・臨床医学教育学講座)
専攻医のための熟練麻酔科医による勉強会(5) 11月23日(土) 13:20~14:20 (第2会場) 「区域麻酔を学ぼう〜伝承から見える化へ〜」 演者:中本 達夫(関西医科大学附属病院麻酔科・痛みセンター) S 136 座長:藤原 祥裕(藤田医科大学ばんたね病院)
IARS Kosaka Award 記念シンポジウム
IARS Kosaka Award 記念シンポジウム 11月22日(金) 9:30~10:50 (第6会場) 座長:長坂 安子(東京女子医科大学麻酔科学分野) 一演題・演者一 1.「大量出血症例に対する血液製剤の適正な使用とは」 演者: 植田 健一(亀田総合病院麻酔科)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
日本集中治療医学会共同企画
日本集中治療医学会共同企画 11月22日(金) 16:20~17:50 (第2会場) 「麻酔科から集中治療医を育てるために」 座長:原 哲也(長崎大学麻酔集中治療医学)

日本心臓血管麻酔学会共同企画 日本心臓血管麻酔学会共同企画 11月21日(木) 17:20~18:50 (第4会場) 「心不全患者の周術期管理」 座長:岡本 浩嗣(北里大学医学部麻酔科学)金 信秀(医療法人社団誠磐会新東京病院麻酔科) 一演題・演者
「心不全患者の周術期管理」 座長: 岡本 浩嗣(北里大学医学部麻酔科学) 金 信秀(医療法人社団誠磐会新東京病院麻酔科) 一演題・演者一
 「心エコーから見た心不全の病態生理(心不全の分類と心エコーから見た病態生理)」 演者: 秋山 浩一(近畿大学病院麻酔科学教室) S 141 「心不全外科患者の周術期管理」 演者: 假屋 太郎(東京大学医学部附属病院麻酔科・痛みセンター) S 141 「心不全患者の非心臓手術の周術期管理」 演者: 清野 雄介(聖マリアンナ医科大学麻酔学教室) S 142
日本ペインクリニック学会共同企画
日本ペインクリニック学会共同企画 11月23日(土) 10:20~11:50 (第1会場) 「術後痛ガイドライン」 座長:井関 雅子(順天堂大学医学部麻酔科学ペインクリニック講座) 飯田 宏樹(中部国際医療センター麻酔・疼痛・侵襲制御センター) 一演題・演者一 1.「術後痛ガイドライン:なぜ術後痛ガイドラインが必要なのか」 演者:川真田樹人(長野赤十字病院手術部、信州大学医学部附属病院麻酔科蘇生科) 、 S 143 2.「術後痛管理において特別な配慮が必要な患者」 演者:竹村 佳記(富山西総合病院麻酔科、富山大学附属病院麻酔科) 、 S 143 3.「術式別の鎮痛法の考え方」

4.「慢性術後痛と喫煙」 演者: 杉山 陽子 (中部国際医療センター麻酔・疼痛・侵襲制御センター)・・・・・・・ S 144
シンポジウム
シンポジウム1 11月21日(木) 9:30~11:00 (第4会場)
「若手研究者と臨床研究」
座長:木下 浩之(聖隷三方原病院麻酔科)
戸田雄一郎 (川崎医科大学麻酔・集中治療医学)
一演題・演者一
1.「周術期における血液凝固研究」
演者: 小川 覚 (京都府立医科大学麻酔科学教室)
2. 「若手医師の先生方へ ―臨床研究のススメー」
演者: 末廣 浩一(大阪公立大学大学院医学系研究科麻酔科学)····································
3.「役割分担して楽しく無理なく研究を続けよう」
演者: 神谷 論史(広島大学病院麻酔科) S 146
4.「臨床をしながら研究するということ。臨床研究をしたくなった時にどうしたらいいか」
演者: 川島 信吾 (浜松医科大学麻酔蘇生学講座)
シンポジウム2 11月21日(木) 10:40~12:10 (第2会場)
「麻酔科・集中治療における AI 開発の現状と課題」
座長: 祖父江和哉 (名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野)
藤原 幸一(名古屋大学工学部)
一演題・演者一
1.「自施設データを活用する際の注意点と気道・循環管理に関する AI 開発」
演者: 中西 俊之 (名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野、名古屋大学大学院工学研究科物質プロセス工学専攻) · · · S 147
2. 「AI モデルの性能評価」
演者: 吉村 学 (宇部興産中央病院麻酔科)
3.「麻酔科診療における AI画像解析技術の応用:挿管困難予測モデルの開発と課題」

演者:藤原 幸一(名古屋大学大学院工学研究科) ····· S 148

4.「麻酔科・集中治療領域における AI活用に向けた課題と展望」

ンンボンリム3 11月21日(本) 10:40~12:10 (第5会場)	
「小児気道確保困難への挑戦」	
座長: 鈴木 康之 (東京女子医科大学麻酔科)	
橘 一也 (大阪母子医療センター麻酔科)	
一演題・演者一	
1.「麻酔準備と導入」	
演者: 野中 崇広 (熊本市民病院)	S 149
2.「小児における自発呼吸温存下の気管挿管」	
演者: 濱場 啓史(大阪母子医療センター麻酔科)	S 149
3.「小児気道確保が困難であった症例の提示」	
演者: 糟谷 周吾 (国立成育医療研究センター手術・集中治療部)	S 150
4.「小児気道確保困難における無呼吸酸素化の役割」	
演者:齋藤 朋之(獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科)	S 150
5. 「気道確保困難症例の動画記録」	
演者: 一柳 彰吾 (あいち小児保健医療総合センター)	S 151
シンポジウム4 11月21日(木) 15:30~17:00 (第4会場)	
「痛みの臨床と基礎」	
座長: 天谷 文昌 (京都府立医科大学疼痛緩和医療学教室)	
長谷川麻衣子(千葉大学大学院医学研究院麻酔科学研究領域)	
一演題・演者一	
1.「DRGニューロンからのアプローチ」	
演者: 丸田 豊明(宮崎大学医学部附属病院麻酔科)	S 152
2.「脊髄におけるレミマゾラムの作用とその機序」	
演者:星野林太郎(新潟大学医歯学総合病院麻酔科学教室)	S 152
3.「マクロレベルでの脳科学とは」	
演者:荻野 祐一(香川大学医学部麻酔科学講座)	S 153
. Flerid state of the state of	
4.「慢性痛とLong-COVID,共通する病態とは?」	

ンンボンワム 5 11 月 21 日 (木) 15:30~17:30 (第 5 会場)
「麻酔科領域のタスクシフト/シェアについて」
座長:小澤 章子(国立病院機構静岡医療センター麻酔科・集中治療部)
萬 知子(杏林大学医学部麻醉科学教室)
一演題・演者一
1.「看護師による特定行為の研修制度について」
演者:初村 惠(厚生労働省医政局看護課)······ S 154
2.「日本麻酔科学会 麻酔関連業務における特定行為研修修了看護師の安全管理指針について」
演者:中村 京太(横浜市立大学附属市民総合医療センター医療の質・安全管理部) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3.「「麻酔関連業務における特定行為研修修了看護師の安全管理指針」に基づく手順書の活用方法と注意点」
演者: 藤村 直幸(雪の聖母会聖マリア病院麻酔科)
4.「指定研修機関としての取り組みと工夫」
演者: 山口 円(兵庫医科大学臨床教育統括センター) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
5. 「活用ガイドライン作成の経緯と周知」
演者: 北川 裕利 (滋賀医科大学麻酔学講座) ······ S 156
6. 「麻酔科医と特定行為看護師が共有する電子麻酔記録システムから見るタスクシフト,タスクシェアの現状」
演者: 寺島 哲二 (獨協医科大学麻酔科学講座)
7.「特定行為研修と活動」
演者: 宮崎 弘志 (国立病院機構横浜医療センター) ······ S 157
演者: 宮崎 弘志 (国立病院機構横浜医療センター)
演者: 宮崎 弘志(国立病院機構横浜医療センター) S 157 シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場)
シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場)
シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」
シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長: 宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科)
 シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科)
 シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者ー
 シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者一 1.「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」
 シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者一 1. 「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」 演者:大村 昭人(帝京大学医学部附属溝口病院)
シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) ・近江 補子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) -演題・演者ー 1.「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」 演者:大村 昭人(帝京大学医学部附属溝口病院) ※ 158 2.「製品分野間の誤接続防止のためのコネクタの国際規格導入に係る行政の取り組みと課題等について」
シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者一 1.「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」 演者:大村 昭人(帝京大学医学部附属溝口病院)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者一 1.「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」 演者:大村 昭人(帝京大学医学部附属溝口病院) S 158 2.「製品分野間の誤接続防止のためのコネクタの国際規格導入に係る行政の取り組みと課題等について」 第 158 3.「ISO 80369-6(神経麻酔)規格への企業の取り組みと課題」 S 158
シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者一 1.「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」 演者:大村 昭人(帝京大学医学部附属溝口病院) S 158 2.「製品分野間の誤接続防止のためのコネクタの国際規格導入に係る行政の取り組みと課題等について」 演者:高畑 正浩(厚生労働省医薬局医薬安全対策課安全使用推進室) S 158 3.「ISO 80369-6(神経麻酔)規格への企業の取り組みと課題」 演者:松山 健(ビー・ブラウンエースクラップ株式会社ホスピタルケア&アヴィタム事業本部) S 159
 シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者ー 1.「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」 演者:大村 昭人(帝京大学医学部附属溝口病院) S 158 2.「製品分野間の誤接続防止のためのコネクタの国際規格導入に係る行政の取り組みと課題等について」 演者:高畑 正浩(厚生労働省医薬局医薬安全対策課安全使用推進室) S 158 3.「ISO 80369-6(神経麻酔)規格への企業の取り組みと課題」 演者:松山 健(ビー・ブラウンエースクラップ株式会社ホスピタルケア&アヴィタム事業本部) S 159 4.「ISO 新規格への移行を経験しての課題」 演者:近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) S 159 5.「ISO 新規格への移行中の経腸栄養分野(ISO 80369-3)における課題」
 シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 補子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者ー 1.「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」 演者:大村 昭人(帝京大学医学部附属溝口病院) S 158 2.「製品分野間の誤接続防止のためのコネクタの国際規格導入に係る行政の取り組みと課題等について」 演者:高畑 正浩(厚生労働省医薬局医薬安全対策課安全使用推進室) S 158 3.「ISO 80369-6(神経麻酔)規格への企業の取り組みと課題」 演者:松山 健(ビー・ブラウンエースクラップ株式会社ホスピタルケア&アヴィタム事業本部) S 159 4.「ISO 新規格への移行を経験しての課題」 演者:近江 補子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) S 159
 シンポジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者ー 1.「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」 演者:大村 昭人(帝京大学医学部附属溝口病院) S 158 2.「製品分野間の誤接続防止のためのコネクタの国際規格導入に係る行政の取り組みと課題等について」 演者:高畑 正浩(厚生労働省医薬局医薬安全対策課安全使用推進室) S 158 3.「ISO 80369-6(神経麻酔)規格への企業の取り組みと課題」 演者:松山 健(ビー・ブラウンエースクラップ株式会社ホスピタルケア&アヴィタム事業本部) S 159 4.「ISO 新規格への移行を経験しての課題」 演者:近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) S 159 5.「ISO 新規格への移行中の経腸栄養分野(ISO 80369-3)における課題」
 シンボジウム6 11月21日(木) 17:10~19:10 (第6会場) 「ISO 80369相互接続防止小口径コネクターへの変更問題を考える」 座長:宮坂 勝之(聖路加国際大学麻酔科) 近江 禎子(東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科) 一演題・演者一 1.「急速に変化する医療関連国際規格作成の流れと臨床現場に与える影響」 演者:大村 昭人(帝京大学医学部附属溝口病院)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

シンボシウム7 11月22日(金) $9:30 \sim 11:00$ (第 1 会場)	
「初期臨床研修プログラムにおける麻酔科研修を再考する」	
座長: 江木 盛時 (京都大学医学部附属病院麻酔科)	
平田 直之(熊本大学病院麻酔科)	
一演題・演者一	
1.「初期研修医の麻酔科研修のこれまでの推移と今後日本麻酔科学会が考えていること」	
演者: 田中 克哉 (徳島大学病院麻酔科)	S 161
2.「全方向的アプローチで教育を行う杏林大学麻酔科研修プログラム」	
演者:本保 晃(杏林大学医学部麻酔科学教室)	S 161
3.「海外の麻酔科教育を通じて日本の麻酔科教育の在り方を考える」	
演者:谷 真規子(岡山大学学術研究院医歯薬学域麻酔・蘇生学)	S 162
4.「麻酔科は「いのちのトリセツ」と「医者のマナー」を徹底指導するブートキャンプたるべし」	
演者:鈴木 昭広(自治医科大学附属病院)	S 162
シンポジウム8 11月22日(金) 9:30~11:00 (第2会場)	
「術中低血圧予測」	
座長: 重見 研司 (市立舞鶴市民病院)	
角田 奈美(徳島大学大学院医歯薬学研究部麻酔・疼痛治療医学分野)	
一演題・演者一	
1.「術中低血圧予測が必要な対象を探る」	
演者: 藤井 祐(名古屋大学医学部附属病院麻酔科) ····································	S 163
2.「循環制御用ロボット麻酔システムの開発」	
演者:松木 悠佳(福井大学学術研究院医学系部門医学領域器官制御医学講座麻酔·蘇生学分野)… 他	S 163
3.「HPI と従来の目標指向型血行動態管理」	
演者:吉川 裕介(札幌医科大学麻酔科学講座)	S 164
4.「心拍出量を指標にした低血圧予測」	
演者: 東みどり子(九州大学大学院医学研究院麻酔・蘇生学)	S 164
シンポジウム 9 11月22日(金) 10:40~12:10 (第4会場)	
「麻酔科領域における advance care planning(ACP) -周術期の DNAR 再考-」	
座長: 小松 郷子 (東京都健康長寿医療センター麻酔科)	
内田 寛治(東京大学医学部附属病院麻酔科・痛みセンター)	
コメンテーター: 近江 禎子 (東京慈恵会医科大学附属第三病院麻酔科)	
一演題・演者一	
1.「当院における術前 DNAR (Do-Not-Attempt-Resuscitation) の患者への対応と医療者への意識調査」	
演者:清水 啓介(東京都健康長寿医療センター麻酔科)	S 165
2.「救急・集中治療領域における ACP と DNAR」	
演者: 土井 研人(東京大学救急・集中治療医学)	S 165

3.「リアルワールドにおける ACP―コミュニティ参加型研究の視座から」	
演者: 岡村 毅(東京都健康長寿医療センター研究所,上智大学,大正大学)	S 166
4. 「患者の自己決定権に関して 検察の立場から」	
演者 : 城 祐一郎 (昭和大学医学部法医学講座)····································	S 166
5.「急性期医療における ACP と DNAR の法的背景」	
演者: 米村 滋人(東京大学大学院法学政治学研究科)	S 167
シンポジウム10 11月22日(金) 13:40~15:10 (第4会場)	
「緩和医療に関わる麻酔科医同士で生と死を考える」	
座長:山田 圭輔(金沢大学附属病院麻酔科蘇生科)	
山口 重樹(獨協医科大学医学部麻酔科学講座)	
一演題・演者一	
1.「シンポジウム「緩和医療に関わる麻酔科医同士で生と死を考える」開催にあたって」	
演者:山田 圭輔(金沢大学附属病院麻酔科蘇生科(緩和ケアセンター))	S 168
2. 「麻酔科医としての死生観 ー何を大切に生きてきたかー」	
演者:橋口さおり(聖マリアンナ医科大学緩和医療学講座)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S 168
3.「ともに歩く」	
演者:山代亜紀子(洛和会音羽病院緩和ケア内科)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S 169
4.「人は何を思い生き、何を思い最期を迎えるのか」	
演者:白川 賢宗(獨協医科大学医学部医学科麻酔科学講座)	S 169
5.「緩和ケアー医療者も心の穏やかさを取り戻す場所」	
演者:村上あきつ(香川大学医学部附属病院がんセンター)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S 170
6.「生きる意味への援助~いのちの輝きをつなぎ支える~」	
演者: 松原 貴子(三重大学医学部附属病院緩和ケアセンター) ······	S 170
シンポジウム 11 11月22日(金) 13:40~15:10 (第6会場)	
「プレハビリテーションの現状と課題」	
座長: 川口 昌彦 (奈良県立医科大学麻酔科学教室)	
櫛方 哲也 (弘前大学大学院医学研究科麻酔科学講座)	
一演題・演者一	
1.「基礎研究から見るプレハビリテーションの効果」	
演者:河野 崇(高知大学医学部附属病院麻酔科)	S 171
2.「患者支援センターによるプレハビリテーションの実践」	
演者:谷口 英喜(済生会横浜市東部病院患者支援センター)	S 171
3.「運動・心理・睡眠などに関する術前介入の方向性」	
演者:位田みつる(奈良県立医科大学)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S 172
4.「周術期神経認知障害を予防するために」	
演者:石田 和慶(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院麻酔科)	S 172

シンボジウム12	11月23日(土) 10:20~11:50 (第4会場)	
「レミマゾラムの	使い方」	
座長:新山	幸俊(秋田大学医学部附属病院麻酔科)	
石川	真士(日本医科大学大学院医学研究科疼痛制御麻酔科学分野)	
一演題・演者一		
1.「レミマゾラム	を使いこなすには」	
演者: 鎌田 ご	ことえ(東北大学医学部麻酔科学・周術期医学分野)	S 173
2.「レミマゾラム	とプロポフォールを用いたハイブリッド麻酔」	
演者 :斎藤	淳一(弘前大学医学部附属病院麻酔科)	S 173
3. 「肝障害患者に	おけるレミマゾラムの使用法」	
演者: 金澤	伴幸(岡山大学病院小児麻酔科)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S 174
4.「レミマゾラム	麻酔でのフルマゼニルによる拮抗を安全に行うための要点」	
演者: 金子	翔平(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科麻酔集中治療医学)	S 174
シンポジウム13	11月23日(土) 13:20~14:50 (第1会場)	
「多職種による術	後痛管理の向上を目指して」	
座長:川股	知之 (和歌山県立医科大学医学部麻酔科)	
	秀輝 (川崎医科大学総合医療センター麻酔・集中治療科)	
一演題・演者一		
1. 「麻酔科医から	見た「術後疼痛管理チーム」の発足からチームの運用まで」	
演者:山本	俊介 (大阪大学大学院医学系研究科麻酔・集中治療医学教室)	S 175
	ervice (APS)メンバーとしての看護師の役割」	
演者:吉田	奏 (聖路加国際病院麻酔科・周術期センター)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S 175
3.「術後疼痛管理	における薬剤師の役割」	
演者:宮本	佳奈(広島大学病院薬剤部)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S 176
4. 「APSメンバー	- としての臨床工学技士の役割、課題や解決策	
演者:藤田	剛史 (奈良県立医科大学附属病院医療技術センター)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S 176
シンポジウ / 1/	11月23日 (土) 13:20~14:50 (第4会場)	
「臓器移植医療の		
	博史(岡山大学病院麻酔科蘇生科)	
	哲也 (長崎大学麻酔集中治療医学)	
- 一演題・演者—	□ □ (Xmg/N) //[ril 水干]山原色丁/	
一 () 一 () () () () () () () ()	徐邯等田。	
		C 177
(現有・門田2. 「肺移植の周術		3 111
	#1官程」 修司 (岡山大学病院集中治療部)	C 177
供名 ・ 岡原	廖 ·10、四山八十州仍禾十日凉印/	3 1//

3. 「肝臓移植の周術期管理」 演者: 白水 和宏 (九州大学病院手術部) 4. 「脳死下臓器摘出の周術期管理 - 術前管理の重要性 - 」 演者: ーノ宮大雅 (長崎大学大学院麻酔集中治療医学)	
Pros&Cons	
Pros&Cons1 11月21日(木) 10:40~11:40 (第6会場)	
「Goal-Directed Therapy は非心臓手術で必須である」	
Proceed Therapy は が いっとか (と の な)	
一演題・演者一	
1.「Goal-Directed Therapy は非心臓手術で必須である」	
演者: 江木 盛時 (京都大学大学院医学研究科・侵襲反応制御医学講座・麻酔科学分野) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	S 179
2.「Goal-Directed Therapy は非心臓手術で必須とは"いえない"」	
演者:甲谷 太一(奈良県立医科大学麻酔科学教室) 他	S 179
Pros&Cons2 11月22日(金) 9:30~10:30 (第4会場)	
「術中の脳波モニタリングは高齢者の脳保護に有用である」	
座長:垣花 学(琉球大学大学院医学研究科麻酔科学講座)	
一演題・演者一	
1.「術中の脳波モニタリングは高齢者の脳保護に有用である:Pros」	
演者:河野 崇(高知大学医学部附属病院麻酔科)	S 180
2.「術中の脳波モニタリングは高齢者の脳保護の役に立たない」	
演者: 萩平 哲(関西医科大学麻酔科学講座)	S 180
Pros&Cons3 11月22日(金) 16:30~17:30 (第6会場)	
「小児の静脈路確保にエコーは必要か」	
座長: 鈴木 康之 (東京女子医科大学麻酔科)	
一演題・演者一	
1.「小児の見えない触れない血管確保にエコーは必須である」	
演者: 鈴木 康之 (東京女子医科大学麻酔科)······	S 181
2.「「小児の静脈路確保にエコーは必要か?」反対の立場から」	
a者:竹内 護(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座)	S 181

術中 TEE セミナー

術中TEE セミナー 11 月 22 日(金) 9:30~11:00 (第5会場)	
「術中TEEによる診断と評価」	
座長: 野村 実 (西新井病院)	
岡本 浩嗣(北里大学医学部麻酔科学)	
一演題・演者一	
1.「大動脈解離の TEE 診断」	
演者:山本 偉(東京女子医科大学麻酔科学分野)	S 182
2.「僧帽弁手術の合併症と TEE 評価」	
演者:藤田 信子(聖路加国際病院麻酔科)	S 182
3.「先天性心疾患の TEE」	
演者:石川 高(東京女子医科大学麻酔科)	S 183
ランチョンセミナー	
ランチョンセミナー1 11月21日(木) 12:30~13:20 (第2会場)	
ランチョンセミナー 1 11月21日(木) 12:30~13:20 (第2会場) 「血行動態の安定化を目指した周術期循環管理」	
「血行動態の安定化を目指した周術期循環管理」	S 184
「血行動態の安定化を目指した周術期循環管理」 座長:小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科)	S 184
「血行動態の安定化を目指した周術期循環管理」 座長:小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科) 演者:崎村正太郎(九州大学病院麻酔科蘇生科)	S 184
「血行動態の安定化を目指した周術期循環管理」 座長:小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科) 演者:崎村正太郎(九州大学病院麻酔科蘇生科)	S 184
「血行動態の安定化を目指した周術期循環管理」 座長:小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科) 演者:崎村正太郎(九州大学病院麻酔科蘇生科)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	S 184
「血行動態の安定化を目指した周術期循環管理」 座長:小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科) 演者:崎村正太郎(九州大学病院麻酔科蘇生科) 共催:エドワーズライフサイエンス合同会社 ランチョンセミナー2 11月21日(木) 12:30~13:20 (第3会場)	S 184
「血行動態の安定化を目指した周術期循環管理」 座長:小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科) 演者:崎村正太郎(九州大学病院麻酔科蘇生科) 共催:エドワーズライフサイエンス合同会社 ランチョンセミナー2 11月21日(木) 12:30~13:20 (第3会場) 「心停止から見た脳機能モニタリングの有用性」	